



桜井市は、昭和31年9月1日の市制施行以来、今年で70年目という節目の年を迎えました。この瞬間を迎えることができたのも、多くの皆様のご尽力とご協力があったおかげです。

式典は、桜井混声合唱団の国歌斉唱・市歌と万葉集の歌にメロディをつけ、アレンジを加えたオリジナル曲の合唱で始まり、市の歩みを振り返る「市制70周年のあゆみ」上映と続きました。

多数の来賓・招待者が出席のもと、市長が式辞としてこれまでを振り返ると共に、今年を桜井市の歴史・文化・伝統を未来へとつなぐ新たな躍進の歴史を刻む「出発の年」と位置づけ、輝かしい未来に向け挑戦を続ける決意を述べました。

その後、「高校生とつくる広報プロジェクト」で桜井市の魅力発信にご協力いただいた、県立商業高等学校・県立桜井高等学校の生徒の皆さんへ、



桜井市制施行70周年を祝って

9月5日(土)、大神神社三輪山会館で桜井市制施行70周年を祝う式典が執り行われ、関係者約250人が出席しました。



若い感性で届ける まちの魅力

70周年記念事業として実施した「高校生とつくる広報プロジェクト」。記念誌制作ワークショップでは、高校生の目線で桜井市の「推し」スポットを考え、取材にも参加。記念誌に掲載し切れなかったスポットは、自ら写真撮影・インタビュー・編集作業を行い、70周年記念Instagramアカウントで発信しています。



今後も高校生と
発信していきます！



記念誌は今月の広報紙に折り込んでいます！





感謝状を贈りました。県立桜井高等学校書道部の皆さんには、式典横断幕・会場入り口の立て看板も揮毫していただきました。

続いて、10年間にわたり広報大使として桜井市の魅力発信にご尽力いただいた笑い飯・哲夫さんに、感謝状を贈りました。

式典の最後には、市立桜井南小学校金管バンドクラブの皆さんが明るく楽しい曲を演奏。会場が一体となって盛り上がりました。

これまで桜井市を支えてくださった皆さんに、心より感謝申し上げます。これからも市民の皆さんと共に、次の一步を踏み出します。



広報大使 10 年間の歩み

桜井市の広報大使としてイベントなどで市内外に桜井市の魅力を発信するほか、広報「わかざくら」では、まちの見どころやものづくりなどを紹介する記事を連載。市民の皆さんと交流しながら、歴史文化・伝統に触れ、その魅力を大いにPRしていただきました。

